

# 『救急医療情報キット』セットのご案内

(立命館大学との防災調査研究協定の有効期限は 2011 年 6 月末まで)

I. 『救急医療情報キット』セットは、具合が悪くなり救急車を呼ぶなどの「もしも」のときの安全と安心を守るものです。『救急医療情報キット』セットには大きく以下の3点が入っています。

## 1. 『救急医療情報キット』(冷蔵庫の扉側に保管してください)

『救急医療情報キット』は、救急時(119番出動)に必要な情報を、『救急医療情報キット』の中に入っている「救急医療情報シート」に沿って書き込むことで、自宅で具合が悪くなり、本人などが症状などを説明することができない場合に、救急隊員が筒に保管された情報を確認することで、適切ですばやい救急活動に役立てます。

『救急医療情報キット』の中には、救急時に必要な以下の情報を丸めて筒に保管して下さい。

① 記入済みの「救急医療情報シート」

② 健康保険証のコピー

③ 診察券のコピー

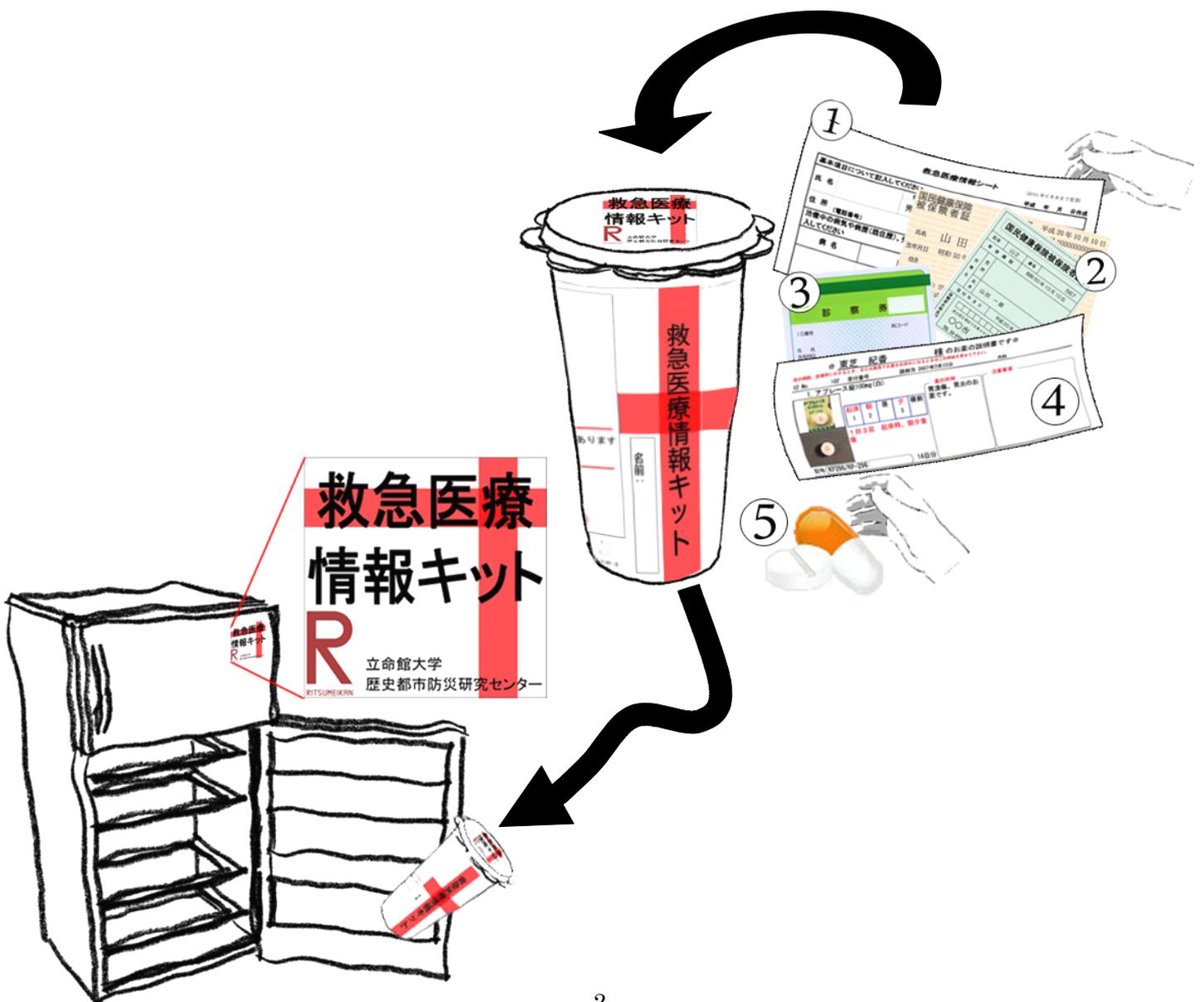
④ 薬剤情報提供書のコピー

(薬の種類や服用頻度などを書いた、薬剤師から提供される用紙)

⑤ その他、緊急時に必要と思われるもの(常備薬など)

また、『救急医療情報キット』の表示シートは、名前および救急時の電話を想定した会話を(住所と家の近くの目印となるもの、自宅電話番号)を記入して、記入面が一番外側になるように筒に入れてください。

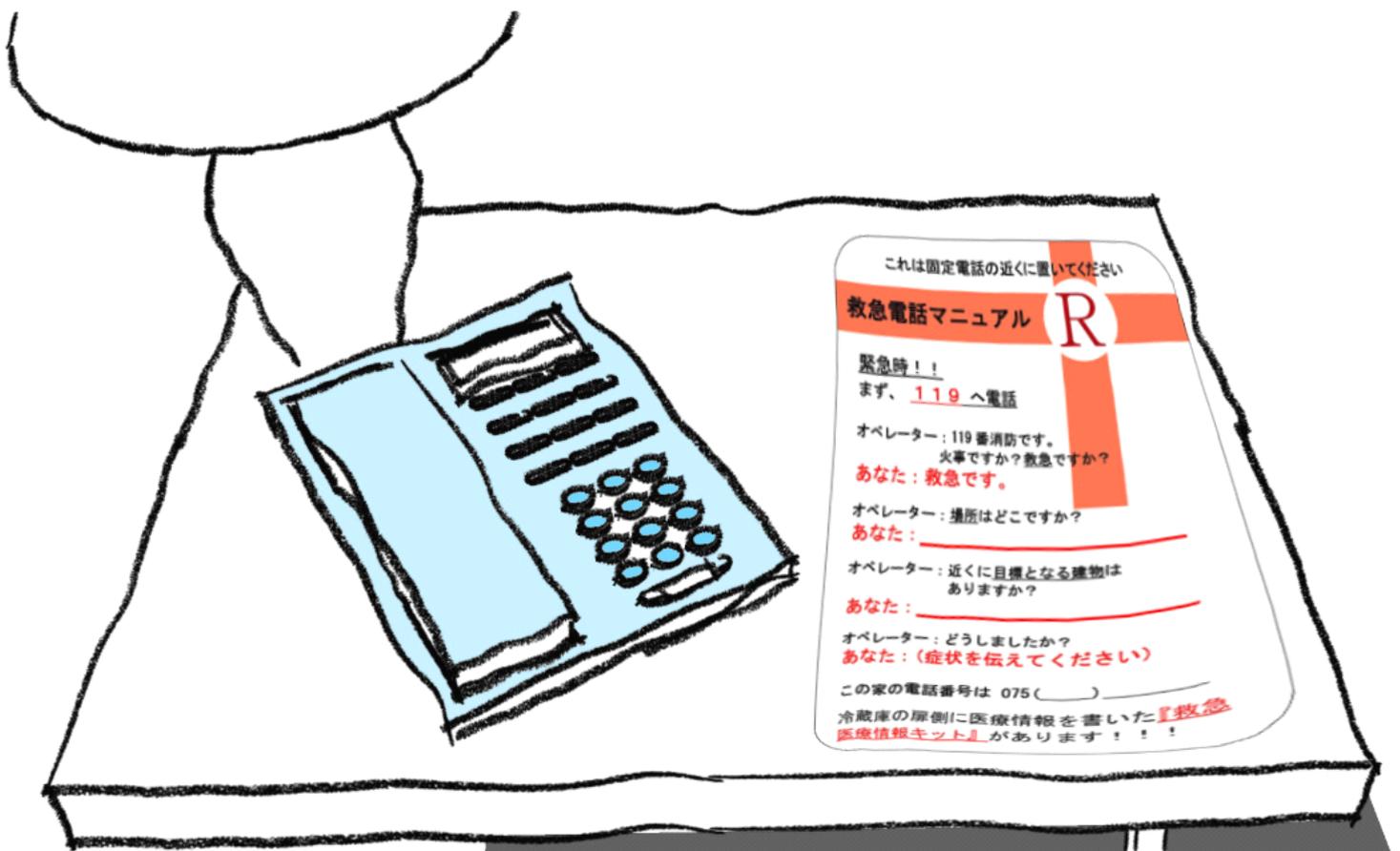
この『救急医療情報キット』の筒は、冷蔵庫の扉側に保管して下さい。また冷蔵庫の正面に『救急医療情報キット』と書かれた磁石を貼って下さい。救急隊が『救急医療情報キット』があることをすぐに発見することができます。また冷蔵庫は大変つぶれにくいので、大規模地震の際も救急隊が冷蔵庫内の『救急医療情報キット』を入手できます。



## 2. 『救急電話マニュアル』(固定電話のすぐ近くに置いてください)

『救急電話マニュアル』は、「もしも」のときにもすばやく119番出動を行えるように、緊急時の会話モデルに沿って、住所と自宅近くの目印となるもの、自宅電話番号を記入し、電話の近くに貼っておくことで、焦っていても救急時に必要な住所などの情報をすぐに伝えることができます。また本人以外の方が119番へ電話するときにもすばやく住所などの情報を伝えることができます。

『救急電話マニュアル』に住所と家の近くの目印となるもの、自宅電話番号を記入して、電話の近くの壁に貼ったり、電話の近くに置いたりしてください。

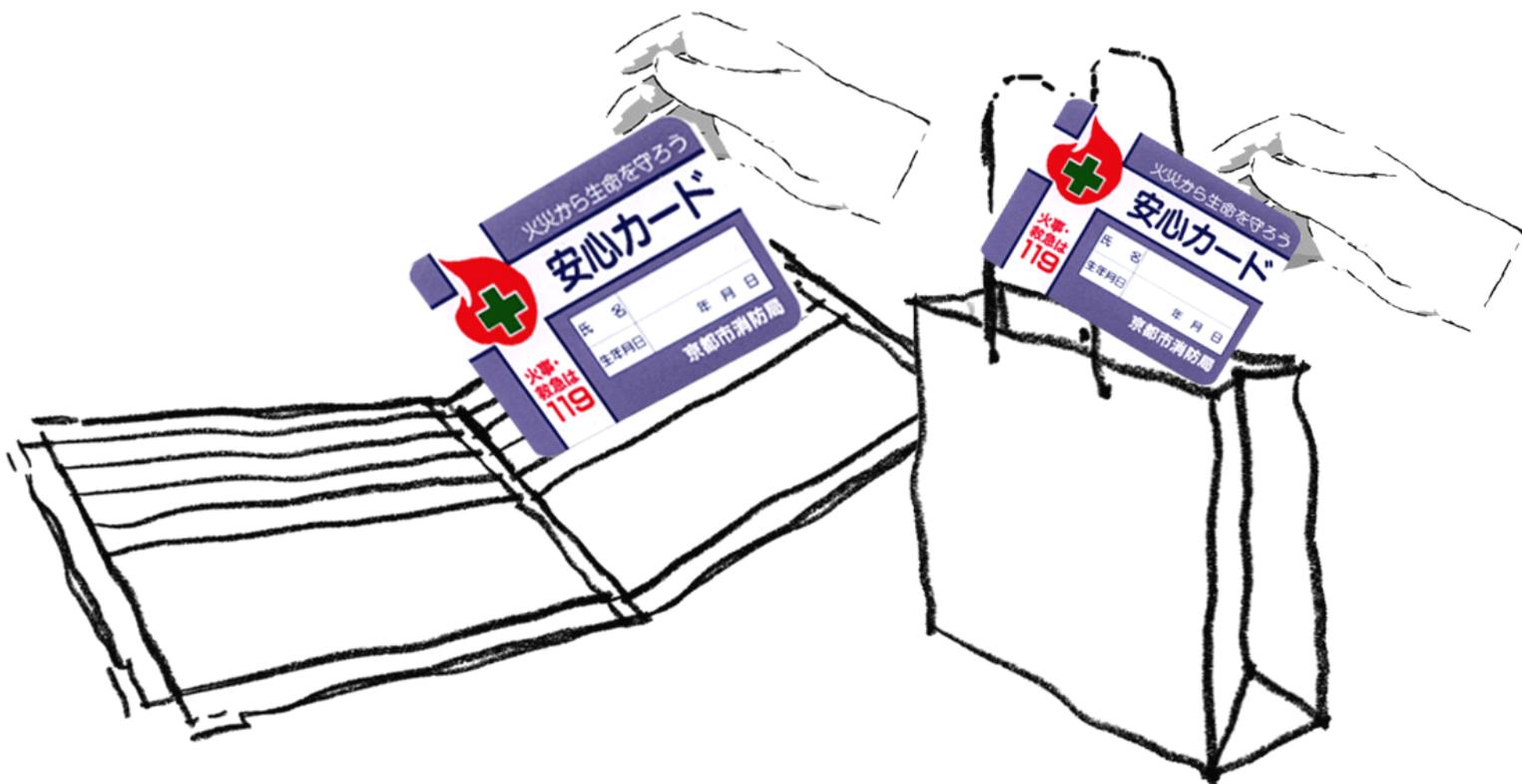


### 3. 『安心カード』(財布やかばんなどに保管してください)

※京都市消防局提供

『安心カード』は、外出時の「もしも」のために、財布などに入れておくことで救急隊員がカードに書かれた情報を確認することで、適切ですばやい救急活動に役立てます。

『安心カード』は記入して、財布やかばんなど外出時に必ず持っていくものに入れて下さい。



- II. この『救急医療情報キット』セットの情報は、適切な処置が受けられるように、**情報は最新のものに更新して下さい。**
- III. この『救急医療情報キット』セットは、立命館大学歴史都市防災研究センターと挙行されました「防災調査研究協定」の一環として配布しています。この協定は2年間(2011年6月末まで)有効となっています。
- IV. 1『救急医療情報キット』と、2『救急電話マニュアル』は、コカ・コーラウエスト株式会社より助成を受けて、立命館大学歴史都市防災研究センター・鐘ヶ江研究室によって作成されたものです。  
また、3『安心カード』は京都市消防局より提供を受けました。

#### IV. 問い合わせ先



〒603-8341 京都市北区小松原北町 58 番地  
立命館大学歴史都市防災研究センター  
第Ⅱプロジェクト室(鐘ヶ江研究室)  
電話:075(467)8157  
Fax :075(467)8825

飲料ビジネスの未来を創造します  
**Coca-Cola West**

作成者:

鐘ヶ江秀彦(立命館大学政策科学部教授)  
神田 隆男(立命館大学歴史都市防災研究センター客員研究員)  
豊田 祐輔(立命館大学グローバルイノベーション研究機構リサーチアシスタント)  
ヒランサリー シヤニー(立命館大学グローバルイノベーション研究機構リサーチアシスタント)  
箱島 健人(立命館大学政策科学部学生)